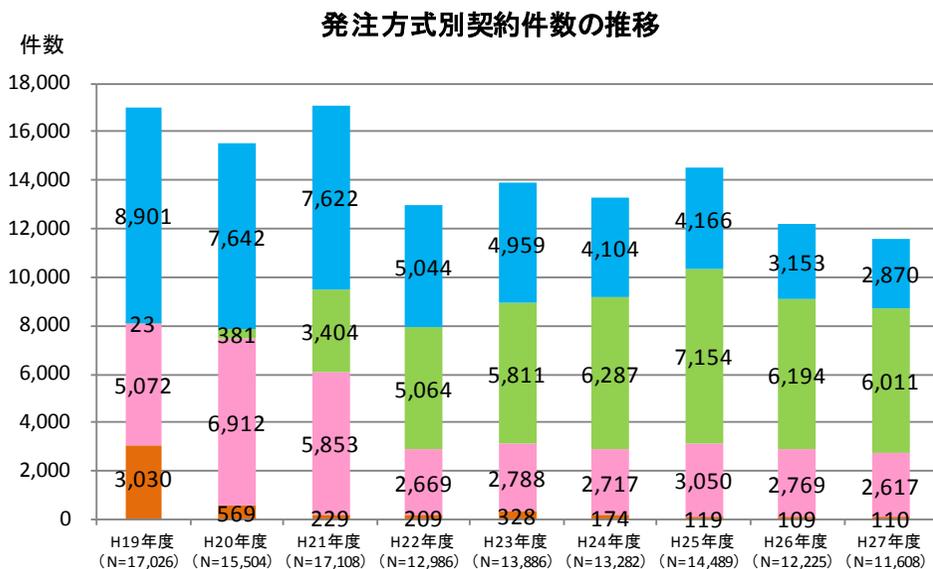


総合評価落札方式の現状分析

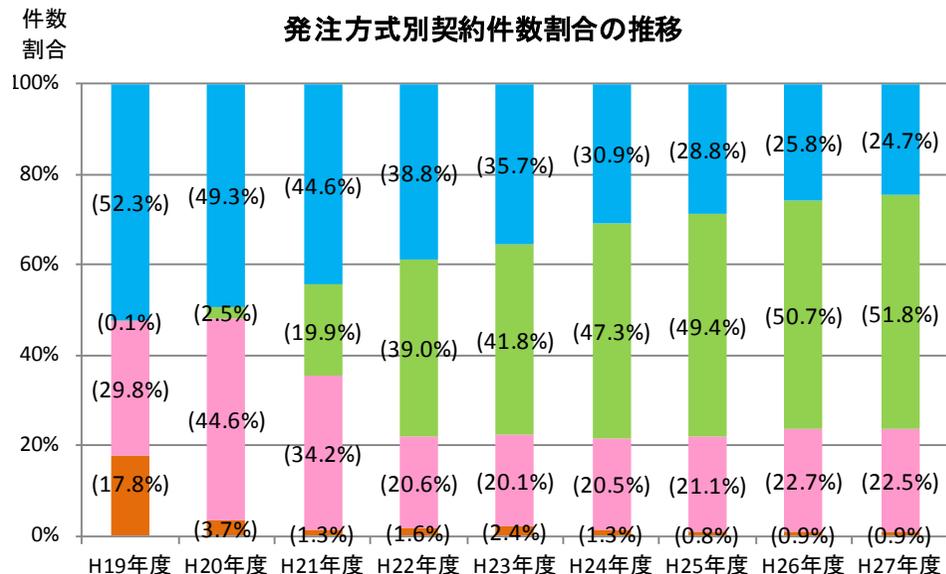
1. 調査・設計等分野の契約状況

(1) 発注方式別契約件数の推移(全業種計)

- ・平成27年度発注件数は、**11,608**件で、前年度(**12,225**件)と比べて**5.0%**減少した。
- ・発注方式別の発注件数割合を見ると、プロポーザル方式が**22.5%**、総合評価落札方式が**51.8%**、価格競争が**24.7%**となり、前年度とほぼ横ばいとなった。



凡例: ■ 特命随意契約 ■ プロポーザル方式 ■ 総合評価落札方式 ■ 価格競争方式

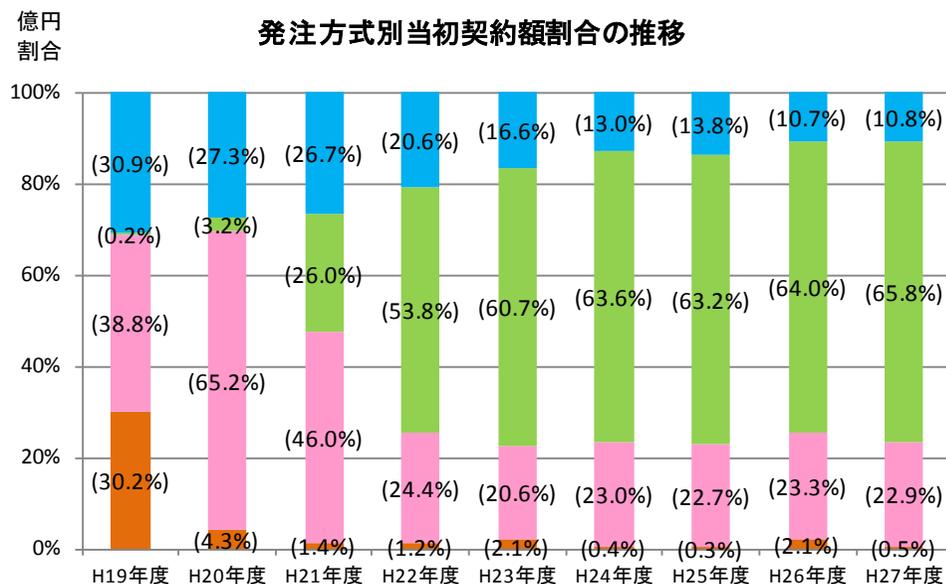
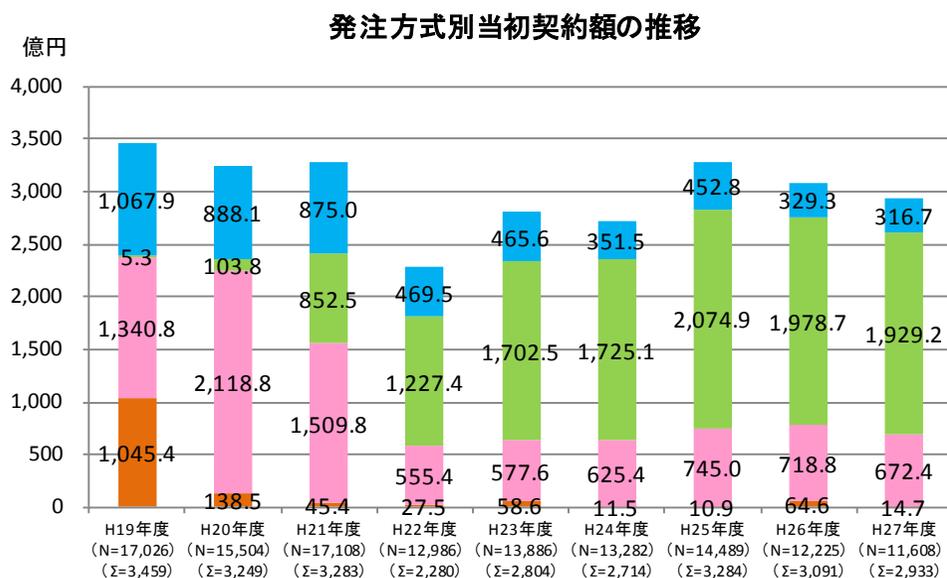


※北海道開発局+8地方整備局の業務を対象(港湾・空港関係を除く)。以下、同様。

1. 調査・設計等分野の契約状況

(2) 発注方式別当初契約額の推移(全業種計)

- ・平成27年度当初契約額は2,933億円であり、前年度(3,091億円)に比べて5.1%減少した。
- ・発注方式別の当初契約額割合をみると、プロポーザル方式が**22.9%**、総合評価落札方式が**65.8%**、価格競争が**10.8%**であり、前年度と比べて、**総合評価落札方式の割合は増加した。**



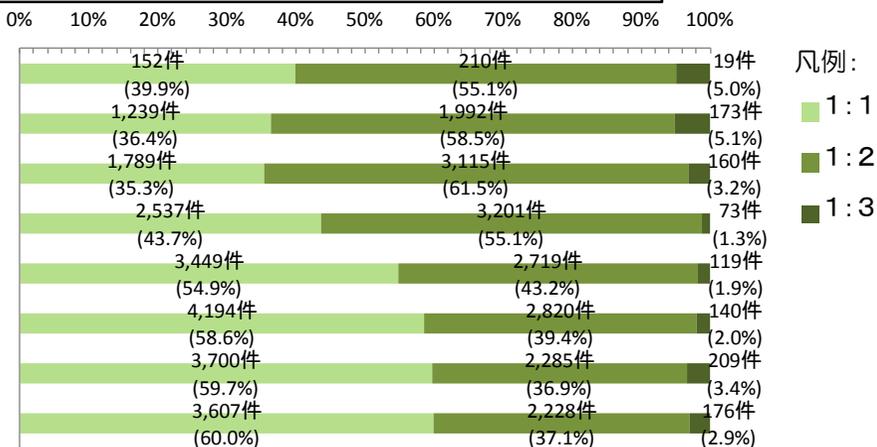
凡例: ■ 特命随意契約 ■ プロポーザル方式 ■ 総合評価落札方式 ■ 価格競争方式

1. 調査・設計等分野の契約状況

(3) 「総合評価落札方式」配点比率別契約件数の推移(全業種計/土木/測量/地質)

・総合評価落札方式の配点比率1:1の件数の割合は増加傾向。平成27年度は1:1は**60.0%**、1:2は**37.1%**、1:3は**2.9%**となり、1:1が全体の6割を占めた。

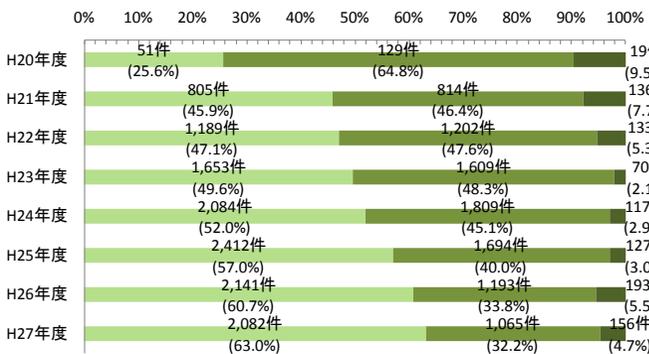
総合評価落札方式 配点比率別契約件数の推移



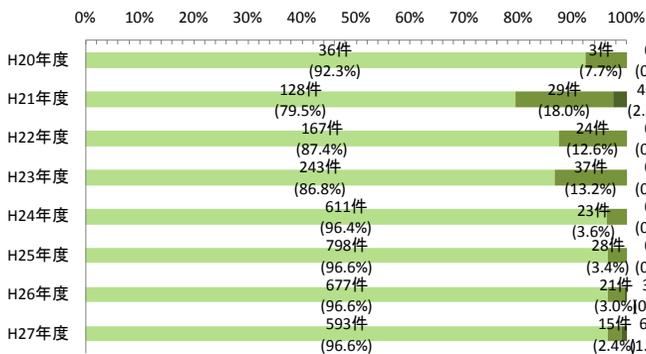
全業種計

	比率	技術提案
標準型	1:3	実施方針+評価テーマ(2つ以上)
	1:2	実施方針+評価テーマ(1つ)
簡易型	1:1	実施方針のみ

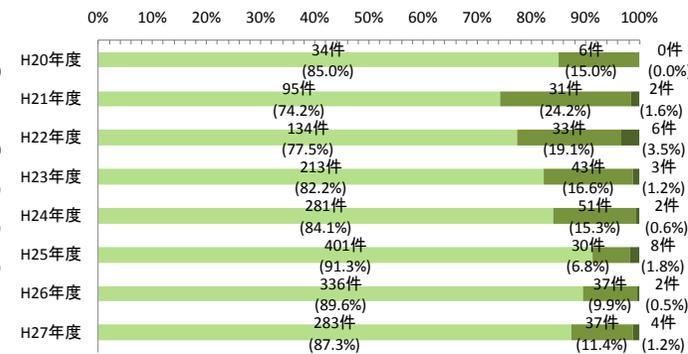
凡例:
■ 1:1
■ 1:2
■ 1:3



土木



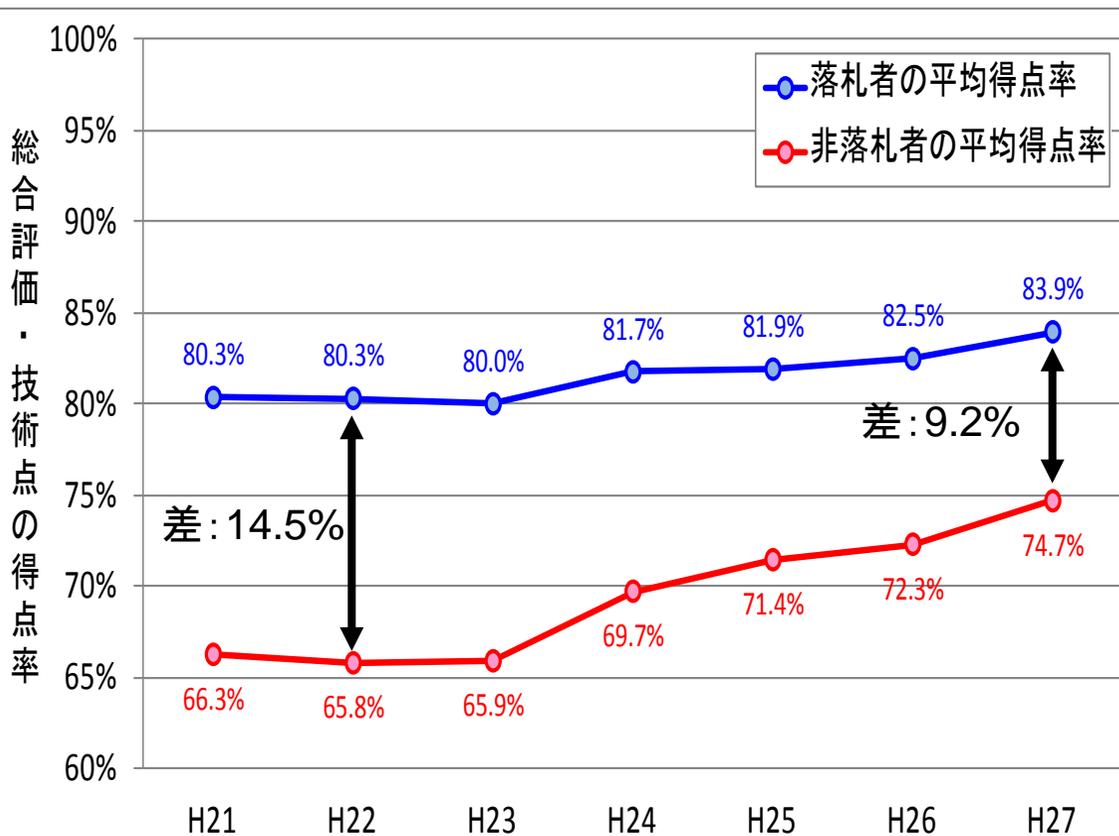
測量



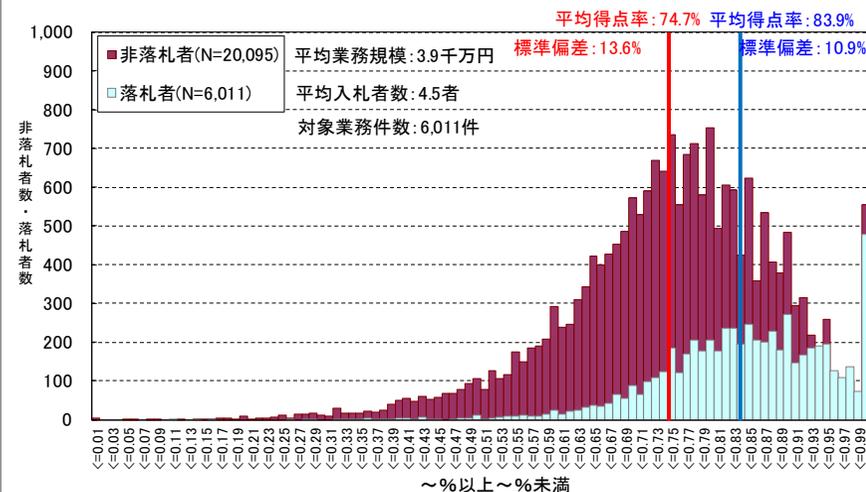
地質

総合評価落札方式(技術点)の得点率の推移

- 総合評価落札方式の落札者の技術点の平均得点率は、経年的に上昇。非落札者の平均得点率も上昇。
- 一方で、落札者と非落札者の得点率の差は、経年的に縮小。



総合評価落札方式 技術点得点率の分布 (平成27年度)

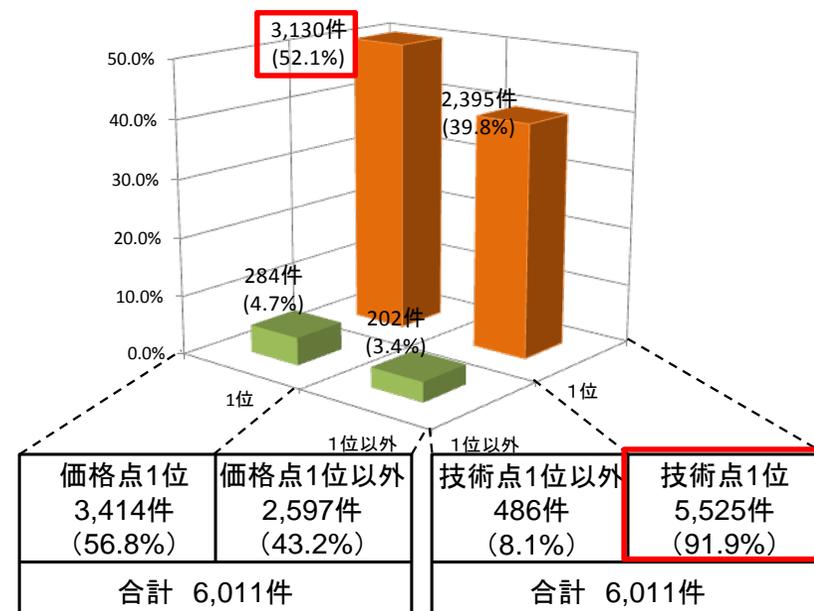
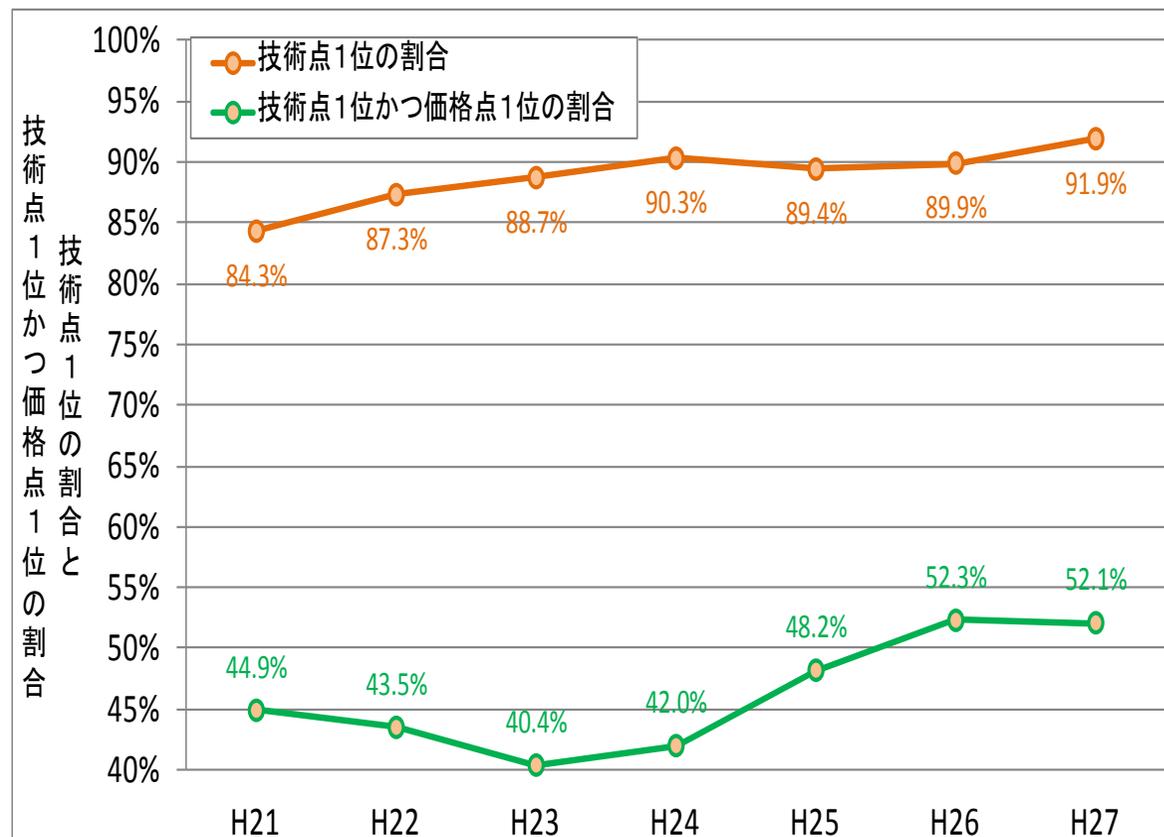


※北海道開発局+8地方整備局の業務を対象(港湾・空港関係を除く)。 ※入札者数(非落札者数)に無効・辞退等を含まない。

総合評価落札方式の落札者と順位との関係

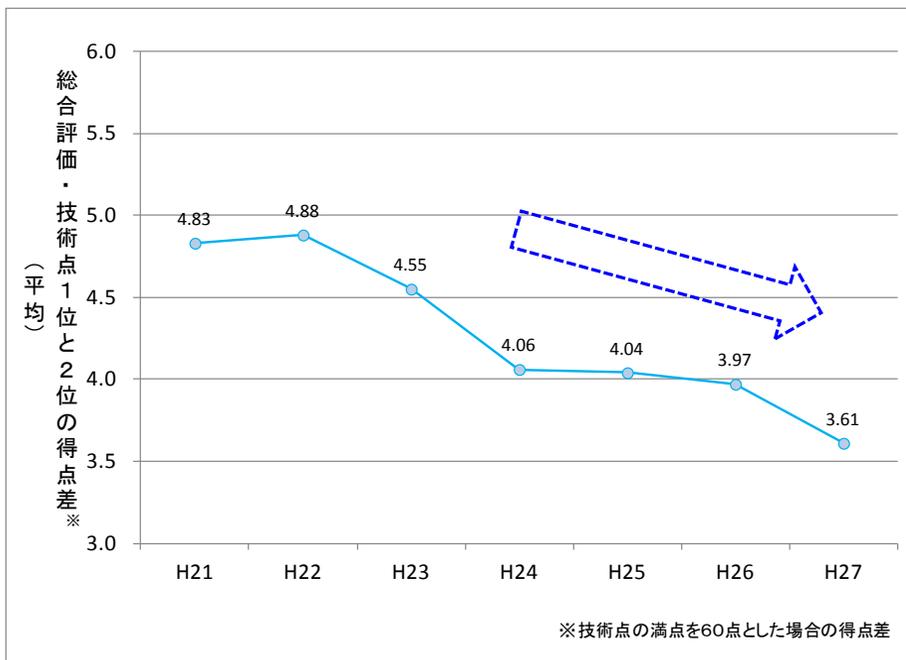
- 総合評価落札方式の技術点1位の者は、全体の9割で落札者となっている(H27年度)。
- 技術点1位の者が落札する割合は、経年的に増加傾向。
一方で、技術点1位かつ価格点1位の者が落札する割合も増加傾向にある。

総合評価落札方式
価格点・技術点 順位別落札状況
(平成27年度)

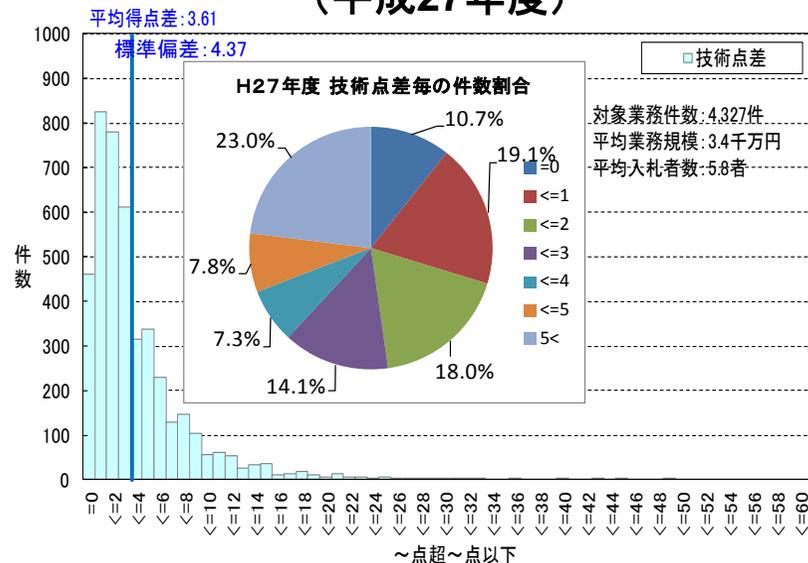


総合評価落札方式(技術点)の得点差の推移

○ 総合評価落札方式の技術点1位と2位の平均得点差は、経年的に縮小。
 ⇒技術点の各評価項目別の得点率等を確認。



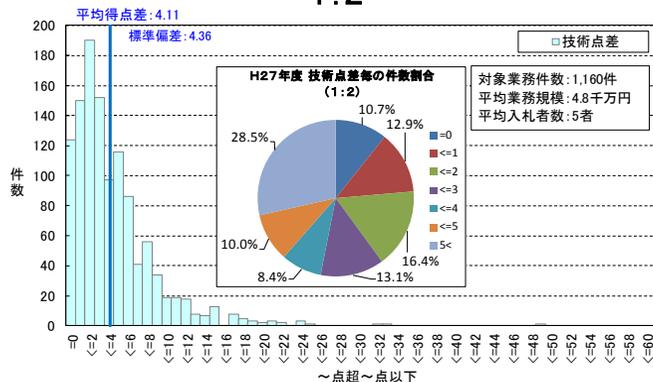
総合評価落札方式 技術点1位と2位の得点差の分布 (平成27年度)



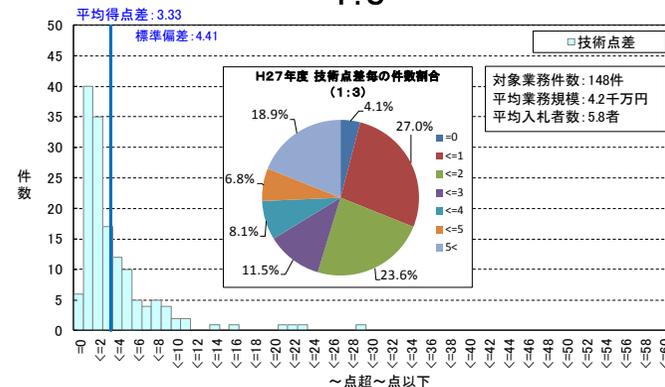
1:1



1:2



1:3



※北海道開発局+8地方整備局の業務を対象(港湾・空港関係を除く)。 ※入札価格が予定価格以下の業者が2者以上の業務で分析

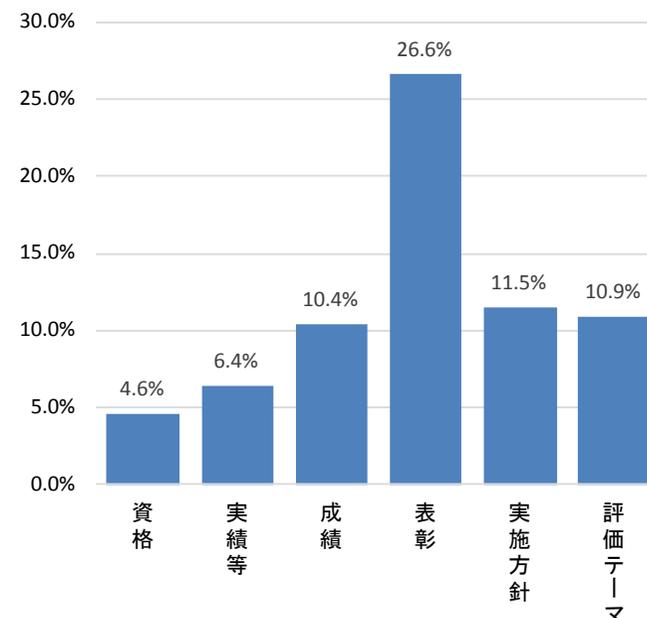
総合評価落札方式の評価項目別の得点率

- 各評価項目のうち、「資格」・「実績等」の平均得点率は高い傾向にある。
- 「表彰」の平均得点率の差は、他の項目より大きい(保有の有/無が評価点の加点の有/無に直結)。
- 「実施方針」、「評価テーマ」の平均得点率の差は、「表彰」を除く他の項目より大きい。

技術評価 評価項目別の得点率 (平成28年度 第1四半期 実績※)

	予定技術者				技術提案等	
	資格	実績等	成績	表彰	実施方針	評価テーマ
各項目1位の者						
①平均値	99.0%	99.2%	86.1%	71.4%	80.9%	77.6%
標準偏差	5.0%	5.9%	13.5%	41.8%	12.8%	18.9%
全入札参加者						
②平均値	94.4%	92.8%	75.7%	44.8%	69.4%	66.7%
標準偏差	13.1%	14.6%	18.9%	43.5%	16.7%	19.4%
差						
①-②	4.6%	6.4%	10.4%	26.6%	11.5%	10.9%

評価項目別の1位の平均得点率と全入札参加者の平均得点率の差



【参考】技術評価 配点割合の平均値 (平成28年度 第1四半期 実績※)

評価ウェイト	予定技術者				技術提案等	
	資格	実績等	成績	表彰	実施方針	評価テーマ
1:3	3.0%	7.0%	12.8%	2.2%	24.5%	50.5%
1:2	4.0%	10.2%	15.4%	3.7%	23.3%	43.4%
1:1	5.3%	15.5%	23.5%	5.7%	50.0%	-

※平成28年第1四半期契約の北海道開発局+8地方整備局の業務を対象(港湾・空港関係、発注者支援業務等を除く)。数字は速報値のため、今後の精査により、変更することがある。

- 総合評価落札方式の技術点の得点率は経年的に上昇する一方で、落札者と非落札者の得点率の差は、経年的に縮小しているものの、一定の得点差はある。
- 技術評価の評価項目別の得点率をみると、各項目1位の者と入札参加者の平均得点率の差は、「表彰」、「実施方針」、「評価テーマ」、「成績」の順となった。



総合評価落札方式の技術点の得点率の推移、落札者と技術点・価格点の順位との関係、技術点の得点差等の動向を引き続き注視していく

次回懇談会において、平成28年度の総合評価落札方式の評価項目別の技術点の得点率について、分析・評価を行い結果を提示予定